

# ROYAL-TIMES

—ロイヤルホームの新しい生活—



写真= 4F庭園 ポケ (2022年11月28日)

## 謹賀新年

岡 聖史  
2023年 1月 12日

あけまして、おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2023年も穏やかに迎えることができました。ご入居者様におかれましても日々穏やかに過ごしていただけるよう最善を尽くしてまいります。

昨年も、コロナ禍が続き当初の計画通りのサービスが提供できない部分がありました。ですが、今年の干支は“兎”です。兎の跳躍力に乗じて、今年は飛躍できる年にしたいと考えています。



写真=スペシャルデザート (2022年12月19日)  
苺のミニケーキ：ｽｰｯﾞ生地ほｲｯﾌﾟ、苺、ゼリー等をあしらいました。



写真= 左：ミャンマー出身のニンさんと 右：中国出身の徐さん (2022年 12月 6日)

## 介護も国際化

平川 昌史  
2023年1月7日

なぜ日本で介護という職業に従事されたかを数名の方にお聞きしましたら、「日本の介護福祉環境で進んだ技術を勉強し今後自国で役立てたい」「介護いう職業は人のためになり、今後国や家族のために絶対役に立つから」といったご意見をいただきました。皆さんの前向きな、真摯なお気持ちをお聞きすると日本人の介護職員も間違ったところを見せる訳にはいかないと新ためて襟を正す気持ちになりました。

日本の介護業界においては今後労働者不足が見込まれています。そのため国として積極的に外国人の方を採用し、当施設も国際的になりました。現在は2階にて中国出身の徐さん、ベトナム出身のホワさん、ミャンマー出身のニンさん、3階はベトナム出身のズエンさん、ミャンマー出身の

モモさん、総勢5名となっています。皆さん慣れない日本という環境の中においても非常に勤勉に一所懸命に仕事に取り組み逆に関わりの私たちが色々と教えていただく機会も多くございます。特に日本で学んだことは、仕事の業務などについて確認してから取り組むことや相手の気持ちに立って物事を考える姿勢など他人に迷惑をかけるということが挙げられていました。また日本で仕事をする上で大変と感じたことは、やはり言葉や文字で習慣など戸惑うことも少なくないようです。今後も同じ職場で仕事をする中で国籍に関係なくお互いが成長していき、総生会の理念である“常に最善を飽くことなく追求し質の高い安心の医療(介護・リハビリ)を提供することを実現できるよう切磋琢磨をしていきたいと考えています。

### 今月のトピック

- #介護も国際化
- #マッサージは人気です。
- #委員会活動報告(小アクティビティ)
- #スタッフ紹介

## マッサージは人気です。

近藤 弘成

2023年1月13日

ロイヤルホームではアメリカンフットボールの経験を経て、「あん摩マッサージ指圧師」の道に進まれた古賀院長によるあおぞらマッサージを提供しています。具合が悪い時に背中をさすってもらって楽になった経験をされた方も多いのではないのでしょうか。あん摩術は中国から伝わり、「押す・もむ・さする・なでる・たたく」といった手技により身体の変調を（疲労、肩こり、頭痛、めまい、不眠、神経過敏、食欲不振、便秘、腰痛など）を整え、健康の維持増進を図ります。



写真=あおぞら訪問マッサージ 古賀さん（2021年）

指圧（圧迫法）は、日本で独自に発展したものとされていますが、親指や手のひらを使い、ゆっくり押す、速く押す、急に離す等の技法を使います。この独特な手技は、生体に対して刺激を与えることで生体の恒常性機能を高め、健康の保持・増進を図るとい根本的な考えは共通しています。

マッサージのサービスを受ける為には、主治医の訪問マッサージ同意書が必要です。古賀院長がご希望された皆様の主治医より同意書の作成を依頼します。医師より同意を得た上で施術を受ける事が可能です。また利用料金は、健康保険等を利用する事で、1割負担で30分間施術を受ける事が出来ます。

ご入居者様の慢性疾患から起因する、手足などの身体部位や、関節に生じるこわばりや動きにくさに対して前述した「もむ・おす・なでる」といったマッサージを行い、ご入居者様のお気持ちや、ご入居者様の身体部位に直接問いかけ、持続可能なケアチームの地域パートナーとしてこれからも皆様をお支えしてまいります。

### 営繕石原の園芸日記(冬でもやっています!!)

年も明けてこちらでは穏やかな日々が続いています。冬の花たちには根本が霜柱で覆われる厳しい日々です。その為、昨年設置しました自動給水機はお昼の暖かい時間に散水されるようにセットしています。寒さに強いノースポール、ビオラパンジー、キンギョソウは頑張っていて咲いています。年末にはチューリップ色々100球植えましたので、春が楽しみです。

## 委員会活動報告（小アクティビティー委員会）

中易 宇功

2023年 1月 12日

レクリエーション担当(以下、レク担当)の中易宇功です。昨年勤続十年となり、その役半分をレク担当として勤め現在も私一人ではほぼ毎日、レク企画運営を行っています。ウクレレ演奏の「歌レク」や、地図から名所等捜し出す「ゲームいい日旅立ち」、古いレコード（EP盤）を実際に手に取り選んで局を聞く

「中古レコード矢蘭堂」、漢字クイズ、介護予防、認知症予防を考慮しつつ「毎日が楽しく、生きる喜びをもう一度呼び覚ます」をテーマにしています。先日お喋りを楽しむレク「井戸端会議」にて私が以前落語を披露した話題になり「また見たい」との声が多かったことに嬉しいやら、照れくさくなりました。また、レク担当がいな

かった頃に一階のフロアを寄席に見立てて着物姿で一席務めたのが始まりでした。今もその時も、ご入居様を笑顔にしたいという思いは変わりません。

コロナ禍がまだ続きますが、少しずつ以前に近い形でレクリエーションが提供できるように努めてまいります。

## スタッフ紹介

2023年 1月 1日



## 振り返り

岡 聖史

2023年 1月 14日

2023年1月も半分が過ぎようとしています。昨年12月後半から職員、ご入居者ともにコロナウイルスへの感染があり、収束までに1か月ほど要しました。この間事業所の機能とサービスは制限されてしまいました。世間はコロナウイルスに対して慣れたようですが、我々にとっては未だ根本的な解決策のない脅威のままです。